

台湾ジャズ巡り TAKE-175



今回は台湾の女性シンガーを紹介しよう。名前は林姿吟さん。「Bonnie Lin」として知られる。歌謡、シブヤ、歌劇、ドラマにも出演するタレントだ。特徴は豊かな声量と伸びのある高音ウオイス。台湾愛楽民族管弦楽団と共演した「紅樓夢」など情緒溢れるドラマチックな歌いぶりで音楽ファンを魅了する。

当日は台北市内のホテルで開催された日本と台湾の交流団体の記念式典に出演した。会

▲日本と台湾の交流イベントで艶やかな歌声を披露した林姿吟さん。

阿波市からのお知らせを配信しています。LINEアプリなどのLINEアプリから、登録いただくことで、さまざまな市政情報を取り扱います。ぜひご利用ください。

■電子申請が可能です。
住居変更・戸籍証明書・税証明書など
■不具合箇所を随時ご報告ください。
道路・公園遊具の損傷や防犯灯・街路灯の球切れなど

【友だちの追加方法】
LINEアプリから「友だち追加」→「検索」→ID「@awacity」または、掲載している二次元コードを端末で読み取り、登録してください。

お問い合わせ先 阿波市役所 市政情報課 電話 0883 (36) 8708

古木の伐採代金支払いで対立

神社は徳島市上方町にある草創(そうそう)神社(山下親道代表役員)。協議会は上方協議会(島本耕志理事長)。代理人は、神社が朝田啓祐弁護士、協議会が浅田隆幸弁護士だ。

上方協議会は地元住民の自治会。明治二十二年に上方町の農業従事者によって設立された。目的は共同福祉を推進し、自治の発展を図ることだ。

「立替え払いの合意は「立替え払い」と反論

草創神社は上方町中内にある。地域の協会の理事長が氏子総代や神社の責任役員を担う。神社の維持管理は氏子が協力して行ってきた。神社境内には社殿と鳥居の間に銀杏の古木があり、令和三年に上部の腐食部分を伐採した。費用は四十六万円。この伐採費用の負担を巡り、協議会と神社が対立を醸成した。

▲「立替え払いの合意は「立替え払い」と反論

立替え払いの合意をめぐり、「立替え払い」と「立替え払い」と反論を繰り返している。協議会側は「立替え払い」と主張するが、神社側は「立替え払い」と反論している。協議会側は「立替え払い」と主張するが、神社側は「立替え払い」と反論している。

事件簿とくしま 地裁下キコメント

神社名物の銀杏の古木の伐採をめぐる裁判トランプ。協議会側は「立替え払い」と主張するが、神社側は「立替え払い」と反論している。協議会側は「立替え払い」と主張するが、神社側は「立替え払い」と反論している。

銀杏の古木が名物の上方町の草創神社

協議会側は「立替え払い」と主張するが、神社側は「立替え払い」と反論している。協議会側は「立替え払い」と主張するが、神社側は「立替え払い」と反論している。

祝! 徳島県森林協会

一般社団法人 徳島県森林協会が創立55周年を迎えました。市町村や森林組合等を会員とし、行政を補完する公益的団体として、森林土木事業や国土の保全、農山村の振興に取り組んできました。

気候変動による豪雨、大型台風による山地災害の激甚化、南海トラフ地震への備えなど、防災対策である治山事業の必要性はますます高まっています。疲弊する山村経済活性化のためにも森林土木事業の拡充が求められています。

行政をサポートする公益的業務や収益事業を通じて、徳島の森林土木事業を推進する県森林協会。創立55周年の節目を機に、災害に強い健全な森林づくりのパワーアップが期待されます。

県土保全と林業振興を進め、県民生活の向上を

一般社団法人徳島県森林協会が、創立55周年を迎えることができましたことを関係者の皆様にご感謝申し上げます。

顧みしますと、当協会の前身であります社団法人徳島県森林土木協会が発足したのは、昭和45年5月でありました。当時は、戦後の荒廃した森林や度重なる台風などにより、山地崩壊や洪水による大規模災害が重なり、国土の保全と民政安定に対する国民の要請には強いものがありました。

国においては、林業基本法が制定され、林業の発展と林業従事者の地位向上を図るために、林業構造改善、林道網整備、拡大造林等が積極的に推進されていた時期でありました。

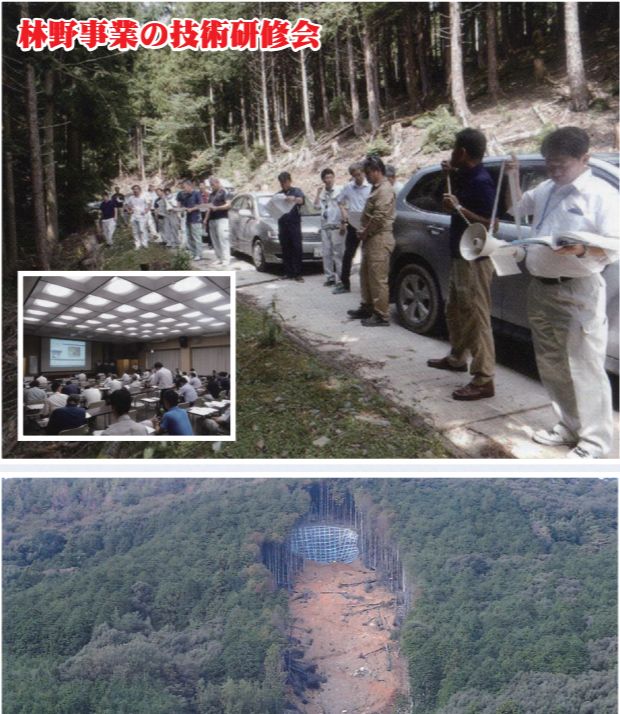
本県においても、これら施策を推進するにあたって、行政を補完し、指導・協力を行うための組織として本会が設立されました。以来、これら林政の方向に即応しながら、県土の保全と林業の振興をはかり、県民生活の向上を目的に、会員の皆様と一丸になって、協会活動に取り組んでまいりました。

しかしながら、今日までの道程は決して平坦なものではなく、その時々を乗り越えてきた幾多の先人のご苦労と、設立当初からご支援を賜りました徳島県当局、並びに会員の皆様方に対しまして、心よりの敬意と感謝を申し上げます。

今日の国や地方財政事情の厳しい中、公共事業の減少や入札制度の変化、今後の協会を取り巻く環境、大変厳しいものがありますが、55周年を契機として、技術の研鑽と体質強化に努め、役職員一同努力して参る所存であります。

今後とも関係各位の一層のご支援・ご指導を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

- ### 活動報告
- ①林業事業の技術研修会等の開催
自然環境の保全と森林土木技術の普及を目的にした研修会を実施しています。
 - ②山地防災ヘルパー活動
登録された山地防災ヘルパーが、災害危険個所の点検等を行なっています。
 - ③森づくり活動業務
「高丸山千年の森づくり」のボランティア活動に参加しています。
 - ④産業廃棄物の不法投棄調査業務
森林地域の環境保全のため、産業廃棄物の不法投棄の調査等を行っています。
 - ⑤治山・林道施設の長寿命化対策に関する業務
治山施設や林道施設などを定期的に点検しています。
 - ⑥「森林」をまもる治山事業
地すべり防止事業や森林整備事業の測量設計業務を行っています。
 - ⑦「森林」を活かす林道事業
林道施設の災害復旧事業の測量設計業務を行っています。



- ### 拠点は県内4カ所 経験豊富な専門家集団
- 本部 人事総務部・企画経理部・事業部、専務理事、執行理事、職員12人
 - 東部事業所 職員7人
 - 三好事務所 職員7人
 - 美馬事務所 職員7人
 - 南部事業所 職員8人

技術資格者の一覧表

資格名	保有者
技術士(森林部門)	2
技術士補(森林部門)	4
測量士	9
測量士補	8
1級施工管理技士	8
2級施工管理技士	7
林業技士	18
森林セラピーガイド	1
森林情報士(森林GIS部門1級)	4
SXF技術者	2
地籍主任調査員	2



平成26年に、社団法人から一般社団法人に移行

昭和45年 社団法人徳島県森林土木協会設立。事務所を徳島市万代町2丁目1番地に開設。
昭和47年 事務所を徳島市かちどき橋1丁目 林業センター5階に移転。
平成20年 事務所を徳島市かちどき橋1丁目29番地に変更。
平成26年 社団法人徳島県森林土木協会から一般社団法人徳島県森林協会へ移行登記。

役員・理事・監事

影治信良	山岡嘉暉	河野雅俊	野上武典	花本靖
三浦茂貴	原井敬	町田寿人	加美一成	高井美穂
松浦敬治	橋本浩志	東山渡		

設立発起人

役職名	氏名
海部町長	北川 義男
海南町長	奥村 桂
木頭村長	榊野 誠
木沢村長	東山 正胤
土成町長	大野 孔太郎
美郷村長	矢西 保
貞光町長	永井 光雄
一宇村長	桑原 功
阿波町長	割石 易治郎
山城町長	外峯 繁市
東祖谷山村長	庄司 為市
神山町長	松本 千一
穴喰森林組合長	長尾 秀五郎

「森林」を活かす林道事業

有限責任事業組合 リフレ

〒770-8053 徳島市沖浜東2丁目16番地
電話 088-657-0190 FAX 088-657-0189

KEIRIN Auto Race サテライト徳島

徳島のウォーターフロント「マリニピア沖洲」全国のレースが楽しめる競輪・オートレース場外券売場

TEL.088-677-5503 徳島市東沖洲2丁目8番地(マリニピア沖洲)

株式会社 アルス製作所

本社・工場 徳島県小松島市金磯町8番90号 ☎(0885)32-8220(総務部) ☎(0885)38-6075(営業部)

営業所 名古屋・近畿・広島

財務省から徳島市財政部長に向向中の渡辺毅氏が、たった一年あまりで財務省へ帰任予定。財務省の突然の職員呼び戻しの背景をめぐり、「遠藤市長の対応が財務省の怒りを買った」等憶測しきり。財務省は後任の人材を派遣しない模様。